

会 議 録

会議名	平成26年度 第2回定住自立圏形成推進委員会
開催日時	平成27年2月23日(月) 午前11:30~12:00
開催場所	中讃広域行政事務組合事務所会議室
出席者	(会長) 丸亀市長 梶正治、(委員) 善通寺市長 平岡政典、琴平町長 小野正人、多度津町長 丸尾幸雄、まんのう副町長 栗田昭彦 (敬称略)
議 題	(1) 瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョンの見直しについて (2) その他
傍聴者	0人
事務局	丸亀市市長公室政策課
発言者	議事の概要及び発言の要旨
会長	<p>《会長あいさつ》</p> <p>本日はお忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>2市3町各自自治体の力を合わせて、色々な知恵を出し合いながら取組みを行っていく必要があるかと思えます。よろしくお願ひいたします。</p>
事務局	<p>《議事概要》</p> <p>次の議事について協議し、結果は以下のとおりとなった。</p> <p>(1) 瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョンの見直しについて</p> <p>定住自立圏共生ビジョンの、今年度の主な実績に関する変更点について説明。</p> <p>(以下の項目について説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てサービス広域化の推進 ・中小企業の活性化 ・地産地消の推進 ・水環境の保全と森林育成 ・瀬戸内国際芸術祭の誘致・有効活用 ・広域的な消防力の強化 ・外部人材を活用した専門的人材の育成 ・大学等との交流・研究等の推進 ・文化芸術・スポーツ等を通じた交流の促進 <p>平成26年度第2回定住自立圏共生ビジョン懇談会における各委員からの意見について説明。</p> <p>(原案のとおり承認)</p>
事務局	<p>(2) その他</p> <p>国の地方創生に向けた動きに伴いまして、地方においても人口ビジョンや総合戦略</p>

	<p>の策定が求められています。定住自立圏構想における広域的な取組を行っている地域については、計画を圏域で作成しても差し支えないと、国の指針では示されています。今後計画の策定にあたりましては、各市町の独自性が発揮されるように、まずはそれぞれの自治体が策定するのを基本として、連携が望ましい部分は、できるだけ整合性をとっていこうと2市3町の事務レベルでは考えておりますので、ご了承いただけたらと思います。</p>
会長	<p>私もその方向でいきたいと思っております。各自治体の首長さんから、計画策定の担当部署にご指示いただけるとありがたいです。</p> <p>他に何かございますか。</p>
事務局	<p>事務局からは以上です。</p>
会長	<p>では、1点よろしいですか。丸亀市内にある児童養護施設の亀山学園について、現在は民営ですが、施設は60年ほど前に建てられたもので、現在建替えの時期が来ております。建替えには多額の費用が必要で、助成金等はもちろんありますが、それでも法人への負担は大きいと思われまます。当施設は、西讃では唯一の児童養護施設ですから、圏域内の自治体はもちろんのこと、周辺の市町でも利用されています。丸亀市の方では、こうした法人への助成制度を設けておりますが、できれば周辺の自治体からも支援をいただけるとありがたいです。今後、各首長さんへも個別にお話があるかと思いますが、事前にお知らせさせていただきました。</p>
多度津町長	<p>会長がおっしゃるとおり、法人の負担は大きいと思います。圏域で様々な事業を行っている中で、児童養護施設に関しても協力してやっていくべきだと思います。圏域で支援をするのであれば、梶市長にまとめていただけたらと思います。</p>
会長	<p>はい。各市町のご意見を聞きながら、私の方で調整していけたらと思います。</p>
多度津町長	<p>提案ですが、亀山学園については、2市3町以外の子どもさんも利用されると思うので、もう少し圏域の幅を広げて考えてみるのも良いのではないかと思います。</p>
会長	<p>そうですね。そのあたりも考慮したいと思っております。</p> <p>では、他に何かございますか。</p> <p>これにて会議を終了いたします。ありがとうございました。</p> <p>会議終了</p>